

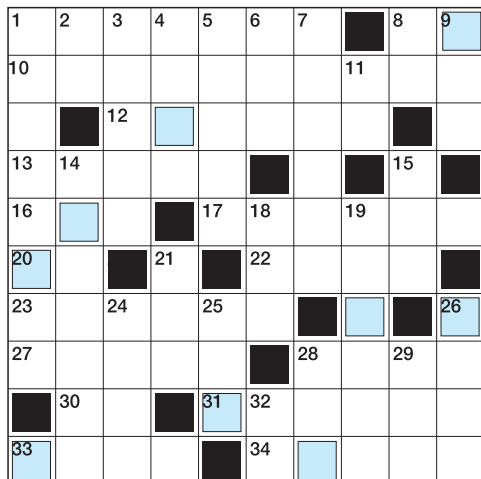


クロスワードタイム

今年の桜はちょうど入学式の頃という予想だそうです。まだ空気は冷たいものの、なんとなく日差しは春めいてきました。クロスで楽しんでください。二重枠の言葉を並び替えると答えが出ます。答え、郵便番号、住所、氏名、加盟組合名、Compassの感想を記入し、はがきメールで応募ください。正解者の中から抽選で30名様にクオカードを贈呈します。

■メ切:4月16日(月) ■宛先:〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 守山ビル3階 日建協クロスワード係(Mailはこちらへnikkenkyo@nifty.com)

ヒント:1973年からのプロジェクトです。



※「クロスワードタイム」回答欄誤りのお詫び

本年1月上旬に発行の「Compass 1月号 Vol.792」に掲載しておりますP-15「クロスワードタイム」の回答欄において、一部誤りがございました。ここに謹んでお詫び申し上げます。

ヨコのカギ

1. 学校で、教育課程を全て終了した事を認定し、そのお祝いをする式典。
2. 梅雨時には浴槽の壁によく発生します。
3. 宇宙空間に建造された超大型の有人宇宙船。
4. 牛方が牛を追いつながら歌う歌。
5. 弱い者をいじめて威張っている子。
6. 通常は糸切り歯とも言われています。
7. 鎧のすね当てのひとつ。
8. 江戸末期の大老で、安政の大獄の中心人物。「○○直弼」。
9. 山伏などが背に負う笈(おい)。
10. 屋敷の構え方。または屋敷の構造。
11. くやしがつて泣くことです。
12. かんなをかけていない板。
13. 水・陸にすみ、背面と腹面に硬い甲羅を持っています。
14. 学徳の高い人。または高位・高官にのぼった人。
15. 車田正美の漫画で、1986年にテレビアニメにもなりました。「○○○星矢」。
16. 小型のモーターで羽根を回転させて、風を起こす機械。

タテのカギ

1. 二人が互いに債権を有する場合に、相互の債権を対等額だけ消滅させる契約。
2. 地面の表層を覆う自然物。
3. ネギなどと煮た牛肉を、汁とともにかけたどんぶり飯。
4. 和室に対する西洋風の部屋。
5. 年中行事の一つで、大晦日に伏せて休めておいた臼を、正月二日に起こして、餅のつきぞめをすること。
6. 子と弟。また転じて、年の若い者。
7. 米国フロリダ州の南端に位置する都市で、ルート1の出発地にもなっています。
8. 褒めすぎること。過褒(かほう)。過賞。
9. 結婚式の二次会などでよく行われる、数字あわせによるゲームのひとつ。
10. 上の反対です。
11. 個人の意志や特定の目的に基づいて成立する社会。
12. 「○○○を入れる」「○○○がこもる」「○○○をかける」。
13. 野外に宴を張ってもてなすこと。狩りの獲物をその場で料理して宴を張ること。
14. ガラス球内にネオンガスを封入し、グロー放電によって発光させる放電管。
15. キク科の多年草で、高さ約30cm。茎・葉を切ると苦味のある白い乳液が出る。
16. 平打ちのうどんで、名古屋地方の名物。
17. 1989年、JR東海「クリスマス・エクスプレス」のCMで脚光を浴びた女優。「○○里穂」。
18. 航空機や自動車、機械などで、特定の構造や外形などによって分類される型。
19. 二人以上で一緒に物事を行うとき、互いの微妙な気持ち。またはそれが一致すること。「○○の呼吸」。
20. 人よりすぐれた才能。一風変わった独特な能力。
21. 熱帯域の浅い海に生息する大型のエビで、日本では高級食材として扱われている。「○○エビ」。

Vol.792クロスワード 正解と当選

答えは「ロンドンオリンピック」でした。



多数のご応募ありがとうございました。次の方が当選されましたのでクオカードをお送りします。またのご応募をお待ちしています。

足立圭一、芋生敏彦、佐々木伸弘(アサヌマ)、村上和隆(奥村)、小幡祐子、宮崎幹子(鴻池)、木村篤徳(佐藤)、坪井勝彦(鈴与三和)、田村幸大(銭高)、浜田達也(大和小田急)、黒崎 正(鉄建)、寺門裕司(東洋)、大山雅子(戸田)、鈴木秀幸、中山 淳、横島 修(飛鳥)、榎本 諒、児玉英明、牧 知美(西松)、久保田 晃、中野修吾、星 準子(ハザマ)、峯 純子(ビーエス三菱)、辻川智草(ペンタ)、朝生純一(馬淵)、町村賢一(丸彦)、中鶴啓子(三井住友)、川戸三郎、富永祐子、牟田口 豊(横河) <敬称略>

編集後記

立春もすぎ3月となりました。梅の花などを見ていると、春の足音が聞こえてくるようです。身体をほぐしながら体調管理に気をつけて張りきっていきましょう。

東日本大震災から早や1年が経過しました。大きな被害を受けた鉄道・道路をはじめ社会インフラの復旧工事は、一歩ずつ進んでいるようです。

さて、組合活動はいよいよ賃金交渉の時期となりました。これにあわせ今号は「賃金特集」です。建設産業は相変わらず厳しい情勢が続いていますが、震災復旧工事同様、賃金交渉も一歩ずつでも前進させたいものです。これからの春の職場集会等の参考にしてもらえれば幸いです。

また、今回加盟組合各社の作業服紹介となる「日建協コレクション」を1996年12月以来16年ぶりに行いました。各執行部の皆さん、モデル役を含め協力ありがとうございました。デザインもさまで、加盟組合各社の個性がよく出ていますね。

これからもCompassは皆さんのご意見を反映しながらお届けしていきたいと思っています。引き続きよろしくお願ひ致します。

もや

子供の成長は早い。特に年度変わりの時期はしみじみ思う。幼稚園児だった近所の子も気がついたら中学生になる。背も大きくなり、見た目は大人と変わらなくなっている。靴のサイズも、服のサイズも変わらなくなった。

大人になると背は伸びなくなる。しかし、中身はどうだろうか。きっと伸び続けるのではないかな。

今年の正月に親族で背比べをした。背はとっくの昔に両親を超えたが中身はとても追いつけないと感じる。そういえば、社会人になった時、これで中身も両親に追いついたと思ったことがあった。しかし、半年もしないうちに両親はとて

では無いが追いつけない場所にいることに気がついた。あの時、自分自身が恥ずかしくなった。あれから大分経ったが、社会人として、親として、未だ両親に追いつくどころか背中も見えない。しかし、いつかは追いつきたいと思う。

振り返れば、昔の自分のように子どもたちが追いかけてきている。先に生まれた者の努めとして簡単に追い付かれるわけにはいかない。自分も成長しなくてはいけない。たとえ、背は追い越されても、中身は追い越させるわけにはいかない。しかし、こんな思いを持つ事自体、まだまだ小さいと思う。そんな気持ちになる桜の季節が今年も来た。(とも)